

# 結果の概要

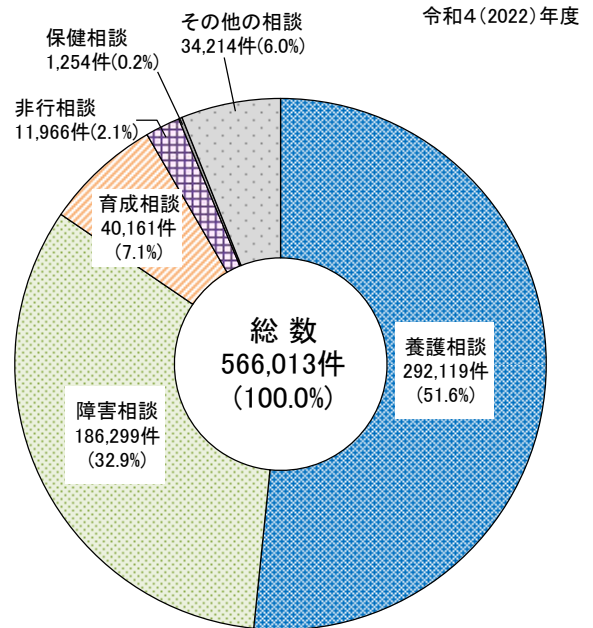
## 児童福祉関係

### 1 児童相談所における相談の種類別対応件数

令和4年度中の児童相談所における相談の対応件数は566,013件となっている。

相談の種類別にみると、「養護相談」が292,119件（構成割合51.6%）と最も多く、次いで「障害相談」が186,299件（同32.9%）、「育成相談」が40,161件（同7.1%）となっている。（図1）

図1 児童相談所における相談の種類別対応件数



### 2 児童相談所における児童虐待相談の対応件数

令和4年度中に児童相談所が対応した養護相談のうち児童虐待相談の対応件数は214,843件となっている。

相談の種別にみると、「心理的虐待」が128,114件（構成割合59.6%）と最も多く、次いで「身体的虐待」が49,464件（同23.0%）となっている。被虐待者の年齢別にみると、「3歳」が13,849件と最も多くなっており、「身体的虐待」の構成割合はおおむね年齢が上がるにつれて多くなっている。（表1、図2）

また、主な虐待者別構成割合をみると「実母」が48.0%と最も多く、次いで「実父」が42.6%となっている（図3）。

表 1 児童虐待の相談種別件数

(単位：件)

令和4(2022)年度

総数	心理的虐待	身体的虐待	保護の怠慢・拒否(ネグレクト)	性的虐待
214 843	128 114	49 464	34 872	2 393

図 2 児童虐待相談の年齢別・相談種別構成割合

令和 4 (2022) 年度

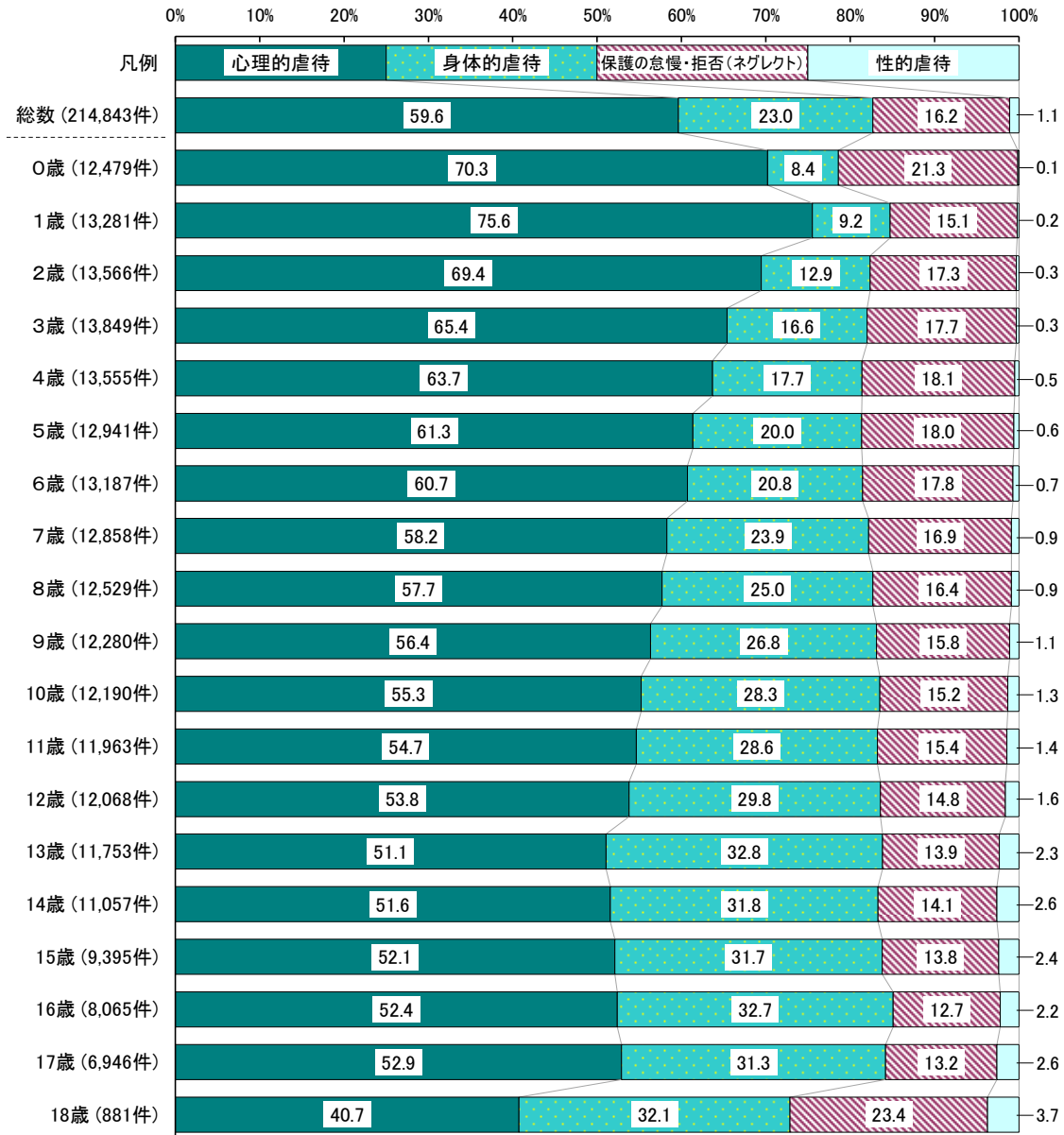


図 3 児童虐待相談における主な虐待者別構成割合

令和 4 (2022) 年度

